

# 森林・山村多面的機能発揮対策

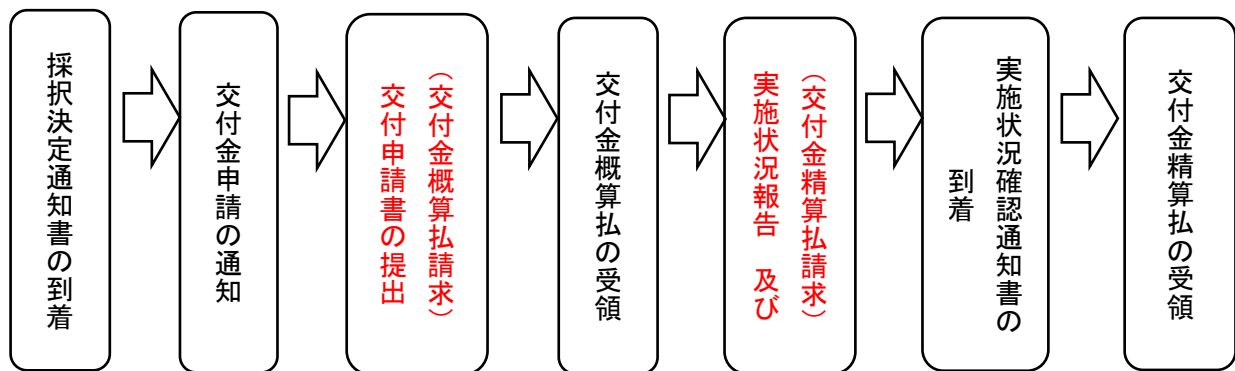
## 交付申請・実績報告の手引き（令和3年度版）

令和3年8月

長崎森林・山村対策協議会

この手引きは、「森林・山村多面的機能発揮対策事業（以下「事業」という。）」の採択通知後、事業に必要な「森林・山村多面的機能発揮対策交付金（以下、「本交付金」という。）」の手続きについて「長崎森林・山村対策協議会（以下、「協議会」という。）」が解説したものです。

### 1. 採択後の事業の流れ



※赤字は活動組織が提出するものです。

### 2. 事業採択の決定

事業採択をされた活動組織へ協議会より採択決定通知書をお届けします。

※交付の対象は採択通知書の日付以降に実施した活動です。

### 3. 作業委託・資機材購入について

作業委託・資機材

・資機材購入が**3万円**を上回る費用の場合、**2者以上の見積書**を実績報告時に添付してください。

・作業委託については採択申請書に基づき協議会が認めたものでタイプ別交付金総額の **5割以内**に限ります。

<作業委託される場合の添付資料>

- ・2者以上の見積書・請求書・領収書
- ・委託契約作業範囲がわかるもの（計画図など）
- ・委託契約作業場所の作業前、作業後の写真（完了証明書など）
- ・委託契約作業の出面表（日にち・人数・時間、作業内容など）

#### 4. 交付金交付申請

協議会より交付金申請の受付をお知らせしますので、**交付申請書(別記様式第1号)**に交付金の振込口座の通帳の写し(口座番号、口座名義がわかる箇所)を添付して提出してください。

※申請額は活動の進捗状況によります。

#### 5. 採択内容の変更

活動組織の代表者は、様式第 14 号(採択通知)により、採択された内容について、次に定める事項の変更が生じた場合は、**様式第 15 号(採択変更申請書)**により協議会長の承認を受けるものとし、その他の事項の変更については協議会長に届出をおこなわなければなりません。

- (1) 対象森林面積の変更
- (2) 森林機能強化タイプの取組延長の変更
- (3) 資機材・施設の整備の内容変更 ※減額や数量減は除く
- (4) 活動の中止又は廃止
- (5) 採択通知(様式第 14 号)による交付金総額の 30%を超える減額

#### 6. 活動の実施

活動組織は、次に掲げる事項に留意の上、円滑かつ効果的な活動の実施に努めるものとします。なお、本交付金は、**採択通知日以降**に実施した活動を対象とします。

##### 【留意事項】

- (1) 活動組織は、毎年度、あらかじめ総会の議決等所要の手続きを経て実施方法を決定すること。
- (2) 活動組織は、活動記録(様式第 16 号)に、活動の日時、内容、参加人数等を記録すること。
- (3) 活動組織は、あらゆる活動をする際(活動計画策定等の活動・委託作業も含む)に「集合写真」および「作業前」「作業中」「作業後」についてそれぞれ遠景・近景 **合計 7 枚**を撮影し、別添 1-A・B または別添 2 の作業写真整理帳に記入をすること。

**※デジタルカメラの場合はCDなど(記録媒体)を添付すること。**

- (4) 本交付金の交付を受けた活動組織の代表者は、次に掲げる事項に留意して会計経理を行うものとする。

ア 本交付金の経理は他の事業と区分して経理を行うこと。

イ 本交付金の使用は、活動計画書の記載内容に基づいて行い、その都度領収書等支払いを証明する書類を受領し、保管・整理しておくこと。

ウ 金銭の出納は、金銭出納簿(様式第 17 号)により行うこと。※この場合は、金融機関に預金口座等を設けること。

- (5) 活動組織は、本交付金に係る活動の一部(5 割以内)を申請書に基づき委託することができる。

※この場合、活動組織は、**受託者の作業内容を適切に監督すること**とする。

- (6) 活動組織は、安全講習の受講及び傷害保険への加入等の措置を講じるなど、安全面に十分に配慮し、活動を実施することとする。

## 7. 活動報告について

活動組織は、毎年度活動終了後(1ヶ月以内)、協議会へ活動計画書の実施状況について下記の書類を提出してください。※提出期限は、**令和4年2月15日**となりますのでご注意ください。

- (1) 実施状況報告書(様式第19号)
- (2) 活動記録(様式第16号)※作業写真整理帳(1または2)・CDなど(記録媒体)を添付。
- (3) 金銭出納簿(様式第17号) ※支出証拠書類(領収書等)を添付。
- (4) モニタリング結果報告書(様式第18号)
- (5) 実施状況整理票(別紙1)
- (6) 効果チェックシート(別紙2)
- (7) 見積書(領収書の合計金額が3万円を上回る費用の場合、2者以上の見積)

## 8. 実施状況の確認

協議会は、活動計画書に定められている事項の実施状況に基づき報告された書類等の審査により確認するほか、必要に応じて構成員の立会の上、現地を確認します。

## 9. 賃金単価について

当事業に係る賃金単価について、活動組織の行う普通作業の賃金単価は、1時間あたり793円以下とし、活動内容が機械を使用するなど専門的な作業の場合(以下、機械作業という)は、1時間あたり1,357円以下としてください。

※時間当たりの単価で計上してください。

## 10. 全般に渡る注意事項

### (1)本交付金の返還

#### 1 対象活動不適合

- ① 活動計画の内容に沿わないことが確認された場合、交付した本交付金の全部又は一部を返還しなければなりません。
- ② 計画された活動の目的以外に使用されていると認められた場合、計画された活動以外の目的に支出された交付額に相当する金額を返還しなければなりません。
- ③ **対象森林において、森林経営計画との重複が認められた場合、森林経営計画樹立日以降の交付金を返還しなければなりません。**

#### 2 転用による対象森林面積の減少

対象森林面積が転用により減少した場合、当該対象森林部分に相当する交付金を返還しなければなりません。

### (2)活動の報告及び調査

活動の進捗状況についての報告、活動状況の現地調査を実施しますが、活動組織はこれにご

協力をお願いします。

(3)活動実績の公表

活動実績などはホームページ等で公表することとなります。

(4)支出証拠書類などの保存

事業最終年度の最終日(3/31)から**5年間保存**してください。

(5)参加同意書に名前の記載されている方にしか賃金の支払いはできませんのでご注意ください。

## 11. 活動に関する注意事項

(1)本交付金による**飲食費は認められません**。

(2)活動時の写真は必ず撮影してください。※集合・作業前、中、後の遠景・近景の**計7枚**

(3)活動時の車両使用に伴う燃油費は**1キロメートル15円**で計上し、距離がわかる資料を添付してください。

(4)モニタリングは**活動タイプ毎**に実施してください。

(5)申請面積全域の整備が必要です。全域の整備が実施されていない場合、整備された面積のみが交付対象となります。

## 12. 問い合わせ先・書類提出先

長崎森林・山村対策協議会（NPO 法人 地域循環研究所内）

〒850-0028

長崎市勝山町 37 番地長崎勝山 37 ビル本館 2 階 F 室

TEL:095-895-9119

FAX:095-895-8654

(別記様式第1号)

申請年月日	令和	年	月	日
令和	年度	第	号	

長崎森林・山村対策協議会  
会長 永田 明広 殿

〇〇活動組織  
代表 〇〇 〇〇

令和3年〇月〇日付け〇号にて採択通知のあった森林・山村多面的機能発揮対策交付金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

交付金額	項目	金額
	採択決定額 ①	円
	既交付額 ②	円
	今回申請額 ③	円
	採択決定額(年間交付額)との差額 ④=①-②-③	円

交付金振込口座	金融機関(ゆうちょ銀行以外)												
	金融機関名										支店名		
	農業協同組合 銀行 信用金庫 信用組合 労働金庫 信連 農林中金												
	預金種別(該当のものにレ印を記入)												
	<input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座 <input type="checkbox"/> 別段 <input type="checkbox"/> 通知												
	《ゆうちょ銀行の方はこちらに記入してください。》												
	ゆうちょ銀行												
	記号(6ケタ目がある場合は※部分に記入)						番号(右づめで記入)						
							※						
	店名						店番						
						店							
預金種目(該当のものにレ印を記入)						口座番号(右づめで記入)							
<input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 貯蓄 <input type="checkbox"/> 当座													
口座名義	フリガナ												
	口座名義												
	住所 (〒 - ) 都道 市区 府県 町村												

(注) 交付金の振込口座の通帳の写し(口座番号、口座名義が分かる箇所)を添付してください

(様式第 15 号)

番 号  
年 月 日

長崎森林・山村対策協議会  
会長 永田 明広 殿

〇〇活動組織

代表

令和 3 年度 森林・山村多面的機能発揮対策交付金に係る採択変更申請書（届出書）

令和 3 年〇月〇日付け第〇号で採択通知のあった森林・山村多面的機能発揮対策交付金を変更したいので、森林・山村多面的機能発揮対策実施要領（平成 25 年 5 月 16 日 25 林整森第 74 号林野庁長官通知）別紙 3 の第 5 の 6 に基づき、下記のとおり採択の変更を申請する（届け出る）。

記

1. 活動組織名
2. 協定の対象となる森林の位置
3. 森林・山村多面的機能発揮対策交付金

取組メニュー	交付単価等	森林面積等	交付金額	都道府県の支援額	市町村の支援額	計
活動推進費	112,500 円	初年度のみ	円	円	円	円
地域環境保全タイプ（里山林保全）	最大 120,000 円 /ha	ha	円	円	円	円
地域環境保全タイプ （侵入竹除去・竹林整備）	最大 285,000 円 /ha	ha	円	円	円	円
森林資源利用タイプ	最大 120,000 円 /ha	ha	円	円	円	円
森林機能強化タイプ	800 円/m	m	円	円	円	円
関係人口創出・維持タイプ	50,000 円/ 年					
小 計			円	円	円	円
資機材・施設の整備	1/2 以内	円	円	円	円	円
資機材・施設の整備（林内作業車、薪割り機、薪ストーブ又は炭焼き小屋）	1/3 以内	円	円	円	円	円
計			円	円	円	円
間伐等（除伐、枝打ちを含む。）の実施面積		ha				
当該年度に長期にわたり手入れをしていなかったと考えられる里山林を整備する		ha				

面積												
----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

#### 4. 月別スケジュール

取組内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1. 活動推進費												
変更前												
2. 実践活動												
A-1 地域環境保全タイプ (里山林保全)												
変更前												
A-2 地域環境保全タイプ (侵入竹除去・竹林整備)												
変更前												
B 森林資源利用タイプ												
変更前												
C 森林機能強化タイプ												
変更前												
D 関係人口創出・維持タイプ												
変更前												
3. 資機材・施設の整備												
変更前												

#### 5. 安全講習等の名称及び内容

講習の名称	講習の内容	実施月
		月
		月

(注) 安全講習等は、対象森林内で実施するものを記載すること。

6. 関係人口創出・維持タイプの活動内容

--

7. 計画変更の理由（減額の理由）

※減額の場合は減額する金額も併せて記載すること。



(様式第 16 号)

令和 3 年度 森林・山村多面的機能発揮対策交付金 (活動記録)

活動組織名

活動実施日時		活動参加人数	タイプ	取組	写真番号	整理番号	
実施年月日	実施時間						
	時間帯						実施時間
構成 員	構成 員以 外の 参加 者						

注：関係人口創出・維持タイプの活動の場合は、地域外関係者の参加が分かるよう、参加者名簿を添付すること。

(別添1) 作業写真整理帳 (7枚)

組織名: \_\_\_\_\_

<b>【活動日】</b> 令和 年 月 日 <b>【活動人数】</b> 人 (撮影者: ) <b>【活動場所】</b>  <b>【活動内容】</b>  <b>【活動タイプ】</b> <input type="checkbox"/> ①活動推進費 <input type="checkbox"/> ④森林資源利用 <input type="checkbox"/> ②里山林保全 <input type="checkbox"/> ⑤森林機能強化 <input type="checkbox"/> ③竹林整備 <input type="checkbox"/> ⑥関係人口創出・維持	<b>【集合写真】</b>	<b>【作業前 遠景】</b>	<b>【作業前 近景】</b>
	写真番号 -1	写真番号 -2	写真番号 -3

<b>【作業中 遠景】</b>	<b>【作業中 近景】</b>	<b>【作業後 遠景】</b>	<b>【作業後 近景】</b>
写真番号 -4	写真番号 -5	写真番号 -6	写真番号 -7

※集合写真、活動前、活動中、活動後について、それぞれ遠景・近景を撮影する。







(様式第 18 号)

令和 3 年度 モニタリング結果報告書

1 活動の目標等

タイプ名：
目標：
モニタリング調査方法：

2 活動実施前の標準地の状況（令和元年度）

写真

標準地の状況を記載	
-----------	--

3 活動 1 年目の標準地の状況（令和元年度）

写真

標準地の状況を記載	
目標達成度	
次年度に向けた改善策	

4 活動 2 年目の標準地の状況（令和〇年度）

写真

標準地の状況を記載	
目標達成度	

次年度に向けた改善策	
------------	--

5 活動3年目の標準地の状況（令和○年度）

写真

標準地の状況を記載	
目標達成度	

（注）目標の設定及び標準地の状況の記載については、別に定めるガイドラインを参考とすること。

(様式第 19 号)

番 号  
年 月 日

長崎森林・山村対策協議会  
会長 永田 明広 殿

〇〇活動組織  
代表

令和 3 年度 森林・山村多面的機能発揮対策交付金に係る実施状況報告書

令和 3 年度の実施状況について、森林・山村多面的機能発揮対策実施要領（平成 25 年 5 月 16 日 林整森第 74 号林野庁長官通知）別紙 3 の第 5 の 8 に基づき、下記の関係書類を添えて報告する。

記

- 1 令和 3 年度 森林・山村多面的機能発揮対策交付金（活動記録）（様式第 16 号）
- 2 作業写真整理帳（様式第 16 号別添 1 及び 2）
- 3 令和 3 年度 森林・山村多面的機能発揮対策交付金（金銭出納簿）（様式第 17 号）
- 4 令和 3 年度 モニタリング結果報告書
- 5 令和 3 年度 実施状況整理票（別紙 1）
- 6 令和 3 年度 森林・山村多面的機能発揮に対する効果チェックシート（別紙 2）

(※精算払いがある場合は業務方法書の別記様式第 1 号も併せて添付すること。)





(別紙2)

森林・山村多面的機能発揮に対する効果チェックシート

1. 活動組織の概要

①活動組織名				取得年数		年
②主な対象森林の所在地	都道府県		市区町村			
③交付金取得年度	<input type="checkbox"/> H25 <input type="checkbox"/> H26 <input type="checkbox"/> H27 <input type="checkbox"/> H28 <input type="checkbox"/> H29 <input type="checkbox"/> H30 <input type="checkbox"/> R1 <input type="checkbox"/> R2 <input type="checkbox"/> R3					
④活動タイプ等(令和3年度)	<input type="checkbox"/> 活動推進費 <input type="checkbox"/> 里山林保全 <input type="checkbox"/> 竹林整備 <input type="checkbox"/> 森林資源利用					
	<input type="checkbox"/> 森林機能強化 <input type="checkbox"/> 関係人口 <input type="checkbox"/> 資機材購入 <input type="checkbox"/> 交付金取得なし					
⑤地域住民の比率	<input type="radio"/> 90%以上 <input type="radio"/> 75~90% <input type="radio"/> 50~75% <input type="radio"/> 25~50% <input type="radio"/> 25%未満					
⑥活動目標						

※③~⑤欄は、該当する□又は○にチェックを付けてください。

※「地域住民」とは、活動対象地と大字単位で同じか隣接する場所に居住する方を指します。

2. 活動の変化・成果の確認(※本交付金の取得前と比較の上でご回答ください。)

※以下の項目について、実現ができていると思う場合には、右側の□にチェックを入れてください。

項目	効果	チェック欄		
		1年	2年	3年
活動の広がり(横展開)	活動組織の構成員数が増加した	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	幅広い年齢層が協力して活動を行った	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	新聞や雑誌、広報誌などで活動を紹介された	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	他団体(活動団体、企業、自治体等)との協力関係が生まれた	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	外部(異なる集落や都市)の住民も森林整備活動に参加した	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
活動の持続性(自立性)	構成員が森林整備のための技術や安全管理の資格を取得した	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	森林整備のための機材や道具を使用できる構成員数が増えた	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	森林整備のために利用可能な本交付金以外の資金が増えた	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	若い世代(40歳未満)が参加しており、長期的な活動が可能である	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	本交付金終了後に森林整備活動を継続できる見込みがある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
地域貢献(景観)	対象森林が明るくなり、見通しが良くなった	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	活動組織の構成員以外から景観が良くなったと言われるようになった	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	対象森林や周辺で不法投棄されるゴミの量が減った/ゴミのない状態を維持している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	対象森林が、観光資源としても利用できるようになった	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	在来種や歴史性を考慮した地域ならではの景観を守っている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

地域貢献 (文化・教育)	対象森林が、地域の憩いの場として活用されている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	対象森林が、地域の子供たちの自然体験活動や学習・教育の場となっている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	地域の幼稚園、保育園、小中学校のいずれかと協力関係にある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	対象森林から得られた資源を伝統工芸品づくりに活用した	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	伝統文化の維持や郷土食づくりに貢献する活動を行った	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
地域貢献 (その他)	鳥獣被害が軽減された(野生鳥獣の出没・侵入が減った)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	地域の農業と連携した活動を行った	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	希少動植物の保護や生物多様性の保全に貢献している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	土砂流出が軽減されるなど自然災害の防止に役立った	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	特産品の開発や地域の雇用創出など地域経済の活性化に貢献している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※チェック欄は、活動1年目の時は「1年」を、2年目の時は「2年」を、3年目の時は「3年」をチェックしてください。

※災害等が発生し、計画どおりに活動ができなかった場合には、その理由を次ページにご記入ください。

### 3. 関係人口の創出について

今年度を実施した本交付金の活動における地域外からの活動参加者の「延べ人数」及び昨年度の参加者の「延べ人数」の比較について記載してください。

①今年度の地域外からの参加者数 (延べ人数を記載してください。)	人
②昨年度の地域外からの参加者との比較 (延べ人数で比較して、「増加した」か「減少した」 のどちらかに記載してください。)	<input type="checkbox"/> 増加した (人)
	<input type="checkbox"/> 減少した (人)

#### ■ 特筆事項(災害等の状況)

自然災害等により、活動を計画どおりに行うことが困難な状況が生じた場合は、期待どおりの効果が得られないことも想定されます。

災害等が発生し計画どおりに活動ができなかった場合には、その理由を簡単にご記入ください。